

とらやと楽しむ寅年 令和 4 年 (2022) の干支・御題菓子販売のお知らせ

株式会社 虎屋(代表取締役社長:黒川光晴、所在地:東京都港区赤坂 4-9-22)は、令和 4 年(2022)の干支「寅」と、歌会始のお題「窓」にちなんだ新商品を期間限定で販売いたします。

●とらやと楽しむ寅年●

2022 年は、12 年に一度の「寅」の年。
たくさんの方と喜びを分かち合い、寅年が、
明るく楽しい 1 年となりますように。
そんな思いを込めたお菓子をご用意いたします。

2021 年 11 月 14 日 “寅の日” より、順次販売開始です。
来る年に思いをはせつつ、とらやのお菓子をお楽しみください。

★インスタグラム@toraya_confectionery やスペシャルサイト(11 月中旬オープン)でも「とらやと楽しむ寅年」のコンテンツを発信してまいります。



<寅年限定>小形羊羹5本入 虎柄化粧箱

屋号の虎と、2022 年の干支「寅」にあわせてご用意した、期間限定の化粧箱です。干支パッケージ小形羊羹の虎の絵をモチーフに、笑顔あふれる年となるようにとの願いをこめて、明るく賑やかなデザインにしました。カジュアルギフトやご自宅用にもおすすめです。

【販売期間】2021 年 12 月 20 日～

2022 年 3 月下旬 なくなり次第終了

【販売店舗】全店

【価 格】5 本入 1,620 円(本体価格 1,500 円)

※干支パッケージ小形羊羹の販売終了後は、通常パッケージの小形羊羹をお詰めします。





干支パッケージ 小形羊羹

とらやを代表する羊羹『夜の梅』、『おもかげ』、『新緑』を、干支「寅」のパッケージでご用意しました。とらやの羊羹とともに、明るく穏やかな新年をお迎えいただきたいという思いを、朗らかな虎の姿に込めています。

【販売期間】

2021 年 11 月 14 日～2022 年 1 月下旬

なくなり次第終了

【販売店舗】全店

【価 格】各 1 本 292 円(本体価格 270 円)



干支羊羹 『孟春^{もうしゅん}の虎^{とら}』

「孟春」とは、「春の初め」を意味する言葉です。『孟春の虎』は、春の訪れに心躍らせ、風を切って走る虎の横姿を、黄の煉羊羹で表しました。

【販売期間】

2021 年 11 月下旬～2022 年 1 月中旬予定

※一部取り扱いのない店舗もございます。

【価 格】

中形 1,944 円(本体価格 1,800 円)

竹皮包 3,888 円(本体価格 3,600 円)



生菓子 『陽光^{ようこう}の虎^{とら}』(求肥製)

白餡を包んだ黒砂糖入の求肥に黄のカルメラをまぶし、虎斑模様を表したお菓子です。カルメラと求肥が煌めくように見えるさまを、太陽の光を浴びながら気高くたたずむ虎に見立て、『陽光の虎』と名づけました。

【販売期間】

2021 年 12 月 16 日～2022 年 1 月 15 日

【販売店舗】生菓子取り扱い店

【価 格】1 個 486 円(本体価格 450 円)



生菓子 『虎猛^{とらたけ}ぶ』(薯蕷製)

御膳餡入の薯蕷饅頭に、黄と緑のにおい(色差し)をほどこし、虎と竹の葉の焼き印を押したお菓子で、竹林で虎が猛々しく嘯くさまを表しています。日本画の題材としても好まれてきた「虎と竹」を、薯蕷饅頭に取り合わせました。

【販売期間】

2021 年 12 月 16 日～2022 年 1 月 15 日

【販売店舗】関東・京都地区の生菓子取り扱い店

【価 格】1 個 486 円(本体価格 450 円)

<寅年関連グッズ>



干支ふろしき 寅

小形羊羹のパッケージと連動した虎の意匠のふろしき。少しずつ表情が異なる4匹の虎が四隅に配されています。とらやのロゴ「かんとら」^{かん}と西暦(2022年)のオリジナルタグ付きです。※画像はイメージです

【販売期間】2021年11月14日～2022年1月下旬

なくなり次第終了

※一部取り扱いのない店舗もございます

【価 格】1,540円(本体価格1,400円)



2022年とらやカレンダー

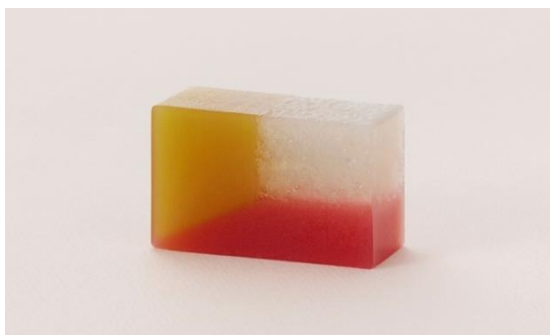
とらやに残るお菓子のデザイン帳のうち、『大正7年かたもの お か し みほんちよう型物御菓子見本帖』の中から絵図を選出。寅年の幕開けに際し、表紙には虎が描かれた『竹の林』を選びました。

【販売期間】2021年10月1日～ なくなり次第終了

※一部取り扱いのない店舗もございます

【価 格】1,100円(本体価格1,000円)

●令和4年(2022) 歌会始のお題は「窓」●



御題羊羹『ひかり光さす』

夜が明け、少しずつ明るくなっていく窓辺の様子を白道明寺羹で、部屋に差し込む、やわらかな朝の光を薄紅色と薄黄色の煉羊羹で表しました。

【販売期間】

2021年11月下旬～2022年1月中旬予定

※一部取り扱いのない店舗もございます。

【価 格】

中形 1,944円(本体価格1,800円)

竹皮包 3,888円(本体価格3,600円)



生菓子『あした まど朝の窓』琥珀製

朝の光が少しずつ見え始めた窓をクチナシの実で染めた琥珀製で、これから朝を迎える部屋の静かな様子を羊羹で表しました。羊羹は、白下糖を使った白餡の羊羹で、コクのある風味をお楽しみいただけます。

【販売期間】2021年12月16日～2022年1月15日

【販売店舗】関東・京都地区の生菓子取り扱い店

【価 格】1個 486円(本体価格450円)

<取材に関する問い合わせ先>

株式会社 虎屋 マーケティング部広報担当 黒川さゆり 住所：東京都港区元赤坂1-5-8 虎屋第2ビル 3階
電話：03-3408-4128 FAX：03-3408-6274 E-mail：kouhou@toraya-group.co.jp WEB：www.toraya-group.co.jp